

材料表面・界面の水—構造・物性・トライボロジー



共催

基盤研究(A) 「ナノスケール低次元構造水の相転移と物性の解明」

W-FST 研究センターG1：物質・材料表面グループ

■ 日時：平成 30 年 3 月 8 日（木）～3 月 9 日（金）

■ 会場：KKR ホテル熱海

静岡県熱海市春日町 7-39

TEL: 0557-85-2000 URA: <http://www.kkr-atami.gr.jp/>

■ 研究会スケジュール

3 月 8 日（木）

【第 1 部】

13:00-13:30 津野雅之・由井宏治：SiO₂ 表面 OH 基被覆率と水和水構造・濡れ性との相関解明に向けた MD シミュレーションならびに和周波発生分光法による取り組み

13:30-14:00 千足昇平：単層 CNT 内包水における相転移の 1 次元性

14:00-14:30 齋藤裕太：PL 分光測定による架橋単層カーボンナノチューブに吸着した水の相の検討

14:30-15:00 田所 誠：分子性ナノ細孔に閉じ込められた水分子クラスターの電解質溶液のイオン伝導性

休憩（15:00-15:30）

【第 2 部】

15:30-16:00 酒井秀樹：非水溶媒／固体界面に形成される水吸着層の構造・物性と反応場としての利用

16:00-16:30 川田将平：イオン液体の潤滑性に水が及ぼす影響

16:00-16:30 石谷暁弘：原子間力顕微鏡を用いた炭素ナノ物質表界面の水和層の研究

16:30-17:00 木岡夕星：グラフェン表面の水が及ぼすグラフェン電子状態への影響

17:00-18:00 総合ディスカッション

夕食&入浴（18:00-20:00）

【第 3 部】

20:00-22:00 共同研究のためのブレインストーミング

3 月 9 日（金）

【第 4 部】

10:00-10:30 伊藤哲明：室温飽和水蒸気圧条件で封入したカーボンナノチューブ内包水の ¹H-NMR

10:30-11:00 笹岡健二：水の NMR シミュレータ開発とその応用

11:00-11:30 小鍋 哲：水の SFG シミュレータ開発とその応用

11:30-12:00 総合ディスカッション